

阪大のあり・をり・はべり・いまそかり情報誌

まちかねっ!

2024.4

新入学特別号

箕面船場阪大前

Minoh-semba handai-mae

みのお せんば はんだいまえ

M
08



M
07

M
06

千里中央
Senri-chuo

KITAKYU

《特集》

阪大の在学生・OB・OGの
生き方を丸裸にするインタビュー企画

mappa!

何のために学ぶ?何のために生きる?

その意味を見出せなかったひとりの女性が、

今、阪大生／起業家として、

世界の貧困問題に奮闘する。

Handai Sketch

交響楽団 第121回定期演奏会開催!

-創部70年 新たな歴史を刻む-

阪スポ

漕艇部 第74回朝日レガッタ男子優勝・女子銅メダル獲得!

だワニと言わないっ!

ワニ博士って、何者? その①



阪大の在学生・OB・OGの
生き方を丸裸にするインタビュー企画

mappa

2024.1.29 Vol.21

※2024.1.29 マイハンダイアプリ「まちかねっ!」からの転載です。
掲載情報は当時のものです。

何のために学ぶ？何のために生きる？ その意味を見出せなかったひとりの女性が、 今、阪大生／起業家として、 世界の貧困問題に奮闘する。

「生まれた環境に関係なく、世界中の子どもが自由に夢を描ける社会をつくりたい」。そんなビジョンを持ち、神戸と沖縄でカフェを運営しながら、時にはルワンダやインドに足を運び、貧困問題に直面している人びとの支援に励む阪大生がいます。人間科学部3回生、山田果凛さん。山田さんは、阪大に入学する直前に「株式会社Familic」を設立し、経営と学業を両立させながら、自身の描くビジョンへ向かって次々にアクションを起こしています。「起業」と聞くと、カリスマ的な華々しい印象を持つ人もいますが、取材中の山田さんからあふれてくる言葉や表情は、キラキラしたものばかりではありません。むしろ心が裂けそうになるような出来事をいくつも経験し、自分の願いを叶える選択肢として「起業」の道を進まれたのです。山田さんが現在どのような事業を行っているのか、これまでどんな道のりを歩んできたのか。読者の皆さんの未来がうごくきっかけが見つかるかもしれません。

山田 果凛さん インタビュー

目次

※ 本紙では、一部の章のみピックアップして掲載しています。

- 1杯のコーヒーを通じて、思いやりをルワンダへ届ける。
- 人生のどん底にいた私の心を動かした、インドの物乞いの少年。
- なぜ学ぶのか？
その意味を教えてくれた、国連職員のモヒータさん。
- アルンソン君から託された想い。
自分が行動を起こす、使命感に。
- ロールモデルとの出会いで、「夢」が「目標」に変わった。

記事全文は阪大オリジナルスマートフォンアプリ「マイハンダイアプリ」で!



1杯のコーヒーを通じて、思いやりをルワンダへ届ける。

— 今日ではよろしくお願ひします!早速ですが、山田さんは沖縄と神戸にて「Tobira Cafe」を運営されているそうですね。どんなカフェなのか教えてくださいか?

こちらこそ、よろしくお願ひします!そもそも、「Tobira Cafe」を開いた背景には、「貧困に喘ぐ人に、豊かな時間が訪れるように、思いやりを届けたい」という想いがあるんです。そのカフェでコーヒーを1杯飲むことで、世界の貧困について考えたり、そこに生きる人たちに想いを馳せたりと、その人にとってのカフェタイムがより良い社会への「トビラ」をひらくきっかけになれたらって。提供しているコーヒーは、実際に私も足を運んだことがあるルワンダの農園から豆を仕入れています。そしてコーヒーの売上の5%

だワニと 言わないっ！ Vol.1

※ 2018.10.30 マイハンドアプリ「まちかねっ!」からの転載です。掲載情報は当時のものです。



大阪大学
公式マスコットキャラクター
「ワニ博士」

こんにちは。ワニ博士です。
マイハンドアプリを使っているみなさん。どうもです。この連載コラムではさまざまな博士号を持っている「究極のすっぴんマスター」ことワタシ、ワニ博士が、みなさんの素朴な疑問から高度な疑問、軽い相談から深い悩みまで語尾に「だワニ」と言わずにお答えしていこうと思います。



さて記念すべき第一回の疑問はコチラ。

Q そもそもワニ博士って誰ですか？
(広報課職員1年生)

A いきなりこれかいつ！まあ質問者が広報の中の人ということで、若干「ヤラセ」のような質問ですが、気になっている人も多いと思いますし、まさに第1回目の話題にふさわしいということで、ワタシの誕生秘話を含めお答えしたいと思います。

予備校生によるセレンディピティ!?

単刀直入にいうと、我が阪大のマスコットキャラクターなんです。え？知ってた？それで、何でワニが阪大のマスコットキャラクターかですって？

お答えしましょう。時を遡ること約50年、1964年5月3日のことでした。

当時、化石を探しに来ていた予備校生が現在の理学部棟の建築工事現場で、偶然にも何かの骨らしき化石を発見したのです。「最初はゾウの化石かと思った」というその化石は、翌日には大阪市立自然科学博物館(現:自然史博物館)に鑑定が依頼され、本格的な発掘作業が開始されました。そして9月の発掘で頭骨を含む大部分の化石を発掘し、その正体が「ワニ」であることが判明したんです。



ワニ化石を発見(1964年、曾中寺やシバにて)

それが、「マチカネワニ(学名:トヨタマヒメミア・マチカネシス)」であり、その化石に大阪ならではの「明るさ」と阪大の「知性」が化学反応して生まれたのがワタシ「ワニ博士」なのです。ちなみに、この「マチカネワニ」の化石は日本で発見されたワニ類の骨格化石の第一号で、世界的にみてももっとも完全なワニ全身骨格化石の1つなんです。マチカネワニは日本の古脊椎動物学の歴史上もっとも重要なものとされていて、国の登録記念物にもなっています。

